



文教の杜ながい



廃船置場（部分）



旅と 絵画

渋谷円吉

📍 長井ゆかりの表現者

苦難の先で花開いた
画業の軌跡をたどる

Enkichi Shibuya

2025.4.1 TUE ___ 6.8 SUN

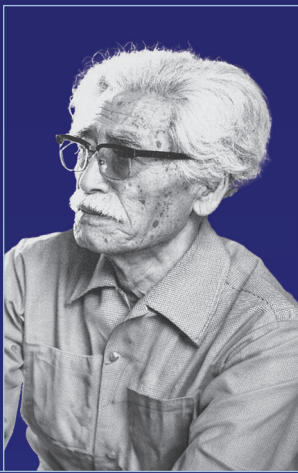
10:00 ___ 17:00 (最終入場は16:30)

文教の杜ながい 旧丸大扇屋 / 内蔵・新蔵

観覧料：無料

旅と絵画

洋画家
Enkichi Shibuya 1912-2004
渋谷円吉



太平洋戦争から復員後、30代半ばから画業を始めた渋谷円吉は、それ以降抽象画、バラの花、フランスの古城、みずみずしい裸婦像、雄大な山岳風景など、生活や旅から得たインスピレーションを起点に、多様なモチーフを淡く豊かな色調で詩情豊かに表現しました。本展では、昨年度長井市に寄贈された大作を中心に、今も市民に愛される郷土作家の画業をたどります。

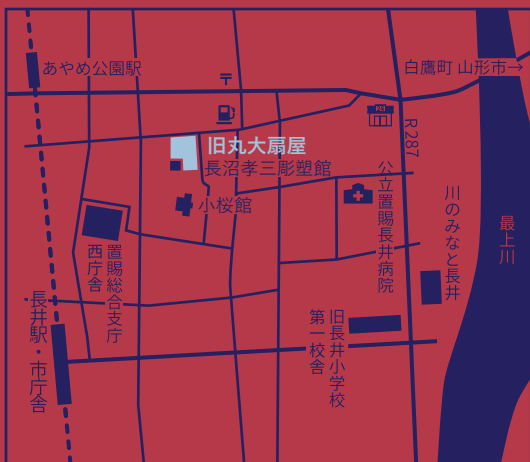
- 1912年 長井市寺泉に生まれる
- 1945年 終戦後、戦地から長井市に帰還。生活のため戦没者の肖像画を描く
- 1954年 国画会会員・土田文雄に師事
- 1955年 第29回国展に出品し入選。以来毎回入選
- 1963年 国画会会友に推挙され無鑑査となる
- 1972年 外遊（南フランス）
- 1976年 国画会会員に推挙（国展審査員）この間各地に於いて個展十数回
- 1977年 外遊（北海道）
- 1983年 外遊（中国）
- 1994年 長井市西根地区配水池の壁画原画を制作
- 1995年 渋谷円吉画集を出版（発行 / スタジオ・ワン）
- 2004年 山形市で没



アトリエ風景



1_ 館 / 2_ 椅子の女 / 3_ 舟 / 4_ 夕なぎ / 5_ 残影(B)



Map & Access

「長井駅」より徒歩13分、「あやめ公園駅」より徒歩6分



同時開催

長沼孝三彫塑館第1期収蔵品展

長沼孝三が愛した長井

2025年4月1日(火)～6月1日(日) / 長沼孝三彫塑館



一般財団法人 文教の杜ながい

長沼孝三彫塑館/県指定文化財 旧丸大扇屋/市指定文化財 小桜館

〒993-0086 山形県長井市十日町1-11-7

TEL:0238-88-4151

MAIL:bunkyou@e.jan.ne.jp FAX:0238-88-4045

